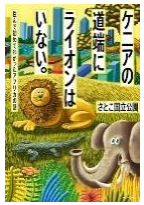
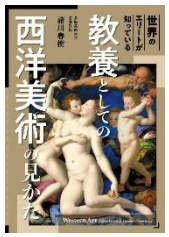
ちはやだより petit VOL.1

～NEW！図書館の新しい本～

臨時窓口でも
予約できます！

2026.9 発行

『自分の頭で考える』 朝を待つための知見／編　講談社 	『今さら聞けない東京の超基本』　朝日新聞出版／編著　朝日新聞出版 	『ケニアの道端にライオンはいない。』さとこ国立公園／著　KADOKAWA 	『税務署員うつうつ日記』大蔵主税／著　三五館シンシャ
『刑務所の文章教室』 大塚敦子／著 紀伊國屋書店 	『東大理三の世界』 庄村敦子／著 ダイヤモンド社 	『小宮山雄飛のツマミ百景』　小宮山雄飛／著　晶文社 	『婦人科医の「ここだけの話」ですが、何か？』 櫻井くす子／著幻冬舎
『タコセロリアボカド』 長谷川あかり／著 文藝春秋 	『教養としての西洋美術の見かた』諸川春樹／著　SB クリエイティブ 	『アクリル』 井上荒野／著 集英社 	『衰えません、死ぬまでは。』宮田珠己／著 幻冬舎

書影引用：「BOOK データ ASP」サービス

予約ランキング			
順位	タイトル	著者表示	予約数
1	イン・ザ・メガチャーチ	朝井リョウ	1006
2	カフネ	阿部暁子	513
3	科学的に証明されたすごい習慣大百科	堀田秀吾	439
4	暁星	湊かなえ	433
5	成瀬は都を駆け抜ける（成瀬あかりシリーズ3）	宮島未奈	420
6	カフェーの帰り道	嶋津輝	386
7	ファイア・ドーム　上	辻村深月	375
8	永遠の記憶（ガリレオ11）	東野圭吾	336
9	青天	若林正恭	330
10	多類婚姻譚	凪良ゆう	324

こんな本はいかが？

『ババヤガの夜』(河出文庫)　王谷晶／著　河出書房新社

喧嘩の腕を買われた新道依子は、暴力団会長の一人娘・尚子の護衛として雇われることになったが、彼女の過酷な境遇を知ることになり…。
激しい暴力描写がありますが、疾走感のあるストーリーにミステリーの要素も加わって、ぐんぐん引き込まれていきます。
出版から 5 年後の 2025 年に、英国推理作家協会のダガー賞を日本人で初めて受賞したというニュースが発表されて、図書館でも一気に予約数が増えました。
英国が認めた小説の内容が気になる方は、ぜひご予約を！

書影引用：「BOOK データ ASP」サービス

豊島区立千早図書館臨時窓口　TEL03-3955-8361
開館時間：9 時～16 時 45 分　9月休館日：1日(火)・25日(金)